

白根コミュニティ協だより

第33号



発行日 / 2018. 3. 31

■発行 / 白根コミュニティ協議会
 ■連絡先 / 白根地域生活センター
 TEL・FAX 025-373-2800

新潟市補助事業

しろねふゆまつり

2月25日(日)、白根児童センターで開催しました。カトリック幼稚園児21名による組体操発表でオープニングがスタートしました。アリーナでは昔遊び体験コーナーをはじめ、エコバッグ作りやミニ凧作り、迷路、射的、ストラックアウト、お楽しみ魚釣りなどの遊びと工作のブース。



本新蝶組の方々による「ミニ凧作り」



白根カトリック幼稚園の子どもたちによるオープニングステージ



南区総務課安心安全係による「迷路」



「射的」コーナー



じゃんけん大会の様子



ピアノ連弾クラブの子どもたちによるピアノ演奏

集会室では作品展示、くじ引き。工作室では綿あめ、ポップコーン、パンやクッキー、福祉バザーやこんにゃく煮の販売。遊戯室ではケーキ販売とフリードリリンクコーナー。1階ではフードバンク、シアター上映を行いました。地域の多くのボランティアの皆さんのおかげもあり、各コーナーでは混乱もなく楽しんでもらえた様子でした。白根の文化「ミニ凧工作」の

ブースでは、本新蝶組の方々が、子供たちに丁寧に指導してくれました。最後に、じゃんけん大会では、参加した大人も子どもも大歓声のうちに終了しました。あいにく、雪の舞う天気でしたが、幼児親子から小学生、中学生、地域の皆さんなど604人もの来場があり、まつりを楽しんでもらえました。

クリスマスコンサート

12月10日(日)、白根学習館で開催しました。幼児から大人まで約300名の方にお越しいただき、100名近くの地域の子どもが参加しました。今回は「シーズンス・オペラヴ」という歌の歌詞をテーマに、1年を振り返りながら、コンサートを楽しみました。白根児童センターピアノ連弾クラブの発表から始まり、ピアノ連弾とダンスのコラボ、地域の子どもたちによるダンスパフォーマンス、そして最後に白根児童センターイングリッシュクラブとスガジャズダンススタジオ新潟による歌のパフォーマンスで締めくくりました。来場された方は「地域の子どもが活躍できる場があつてすばらしい」「毎年楽しみにしていて、クリスマスプレゼントのように感じている」という声が多かったです。これからも地域の方が楽しみにしてくれるような、そして地域の子どもが輝ける、子ども主体のクリスマスコンサートとして定着していけたらと思います。



白根地区

「ワカノコ」の懇談会

8月19日(土)、白根地域生活センターにおいて開催しました。白根地区の自治会長とコミ協に加入する各団体長が出席し、南区長、関係課長らと意見交換が行われました。質疑の概要は次の通りです。

健康寿命の延伸について

発言 健康寿命の取り組みは、具体的に何をやっているのか分かりづらく周知されていない。次の取り組みをしてはどうか。

- ①地域の会合があるときにそこに参加して健康診断を宣伝する。
- ②取り組みの中で何を一番優先するか周知する。
- ③企業・事業主に、パートなどが積極的に受診できるように区から働きかける。
- ④病気や介護になった場合の家族の負担の大きさなどを知らせる。
- ⑤集団検診の受診回数を増やす。

回答 ①検診のPRは、3月に1万2,000人が来場したイベントでチラシを配布しましたし、会合がある度に配らせていただいているほか、PR看板を設置する指示を出しています。研修会等は日程を要望いたただき、日程が合えば積極的に伺っ

て説明をさせていただきたいと思っています。

②区としての取り組みの優先順位は、検診受診率を上げていくことが最重要と思っていますし、次に減塩対策、運動習慣を上げ、喫煙・飲酒の習慣を下げていくことが重要と思っています。

③商工会とも連携させていたいただき、会員の方にチラシを配っていたりしているほか、パートの方の検診を実施いただいています。

④介護が必要になった時の家族の負担は、要介護度1の場合、年収280万を超えると2割負担となり、特養に入った場合は月に13〜14万かかりますので、できるだけ介護を受けないように頑張りましょうという事です。

⑤ミニドック型の検診は今年から1会場増やし6会場で7日間やっていますので、ぜひ参加いただき、検診を受けていない方がいたら、皆さんからも声をかけていただきたいと思います。

防災対策について

発言 ①現在進めている中ノ口川の改修や危険箇所について、住民に説明をしたり関連の講演をして住民の防災意識を高めてはどうか。

②中ノ口川の洪水対策や早期河川

改修に向けた対応があれば教えてほしい。

③区役所周辺には特養や多機能型介護事業所など避難所の場合の要支援者などが多く入居しているが、災害時における行政の対応、対策などは施設関係者と話をしているのか。

回答 ①中ノ口川の改修は県管理として、新潟市から大野大橋の間約21・8キロを昭和33年に事業着手し現在も継続中です。平成24年度から高井橋と塩俵橋の区間で暫定嵩上げ工事を行い、味方側は平成28年度に塩俵橋の架け替え区間を除き工事完了し、根岸側も架け替え区間を除き平成31年度完了予定です。

中ノ口川の重要水防箇所は、南区管内で富月橋下流から中部排水までに24箇所あり、堤防断面の不足、漏水対策の未施工が主な箇所になっています。洪水時は県もパトロールを行っています。区としても流木や漏水等に注意しながらパトロールを実施しています。

②信濃川は国管理、中ノ口川は県管理というよりも、一体的に治水安全度を保つていく必要があることから、市は沿線市とともに国に対して直轄化の整備促進を継続して要望していきます。信濃川は平成16年の洪水後堤防の嵩上げ工事を行い、現在は加茂市の山島等で河道掘削を行っ

ているほか、中ノ口川と信濃川の分派量の調整を行いながら、中ノ口川の安全対策を進めています。中ノ口川の吉江付近は、平成16年7月の水位実績に対して70センチの水位低下が見込まれ、平成16年の白根橋の最高水位と平成23年の洪水時の水位では、平成23年の方が20センチほど水位が下がっています。

③災害発生時、各福祉施設の被災状況は区役所が施設と連絡を取り合いながら対応しますし、施設の災害時の対応マニュアルを常に見直したり、職員への周知、訓練などを指導しているところです。また、市は各特別養護老人ホームと協定を結び、特別な配慮が必要な方を他の避難所から受け入れ対応してもらおうこととしているほか、白根健康福祉センターを南区独自の福祉的避難所として位置付けていますので、今後も施設との連絡調整を図って災害に備えていきます。

防災無線について

発言 防災無線は聞こえるが内容がほとんど聞き取れない。もう少しゆつくりはつきりと話す伝達要領の検討や放送の仕方を工夫してみてはどうか。

回答 防災無線は機能しなければ意味がないので、確認・調査をさせて

いただきます。

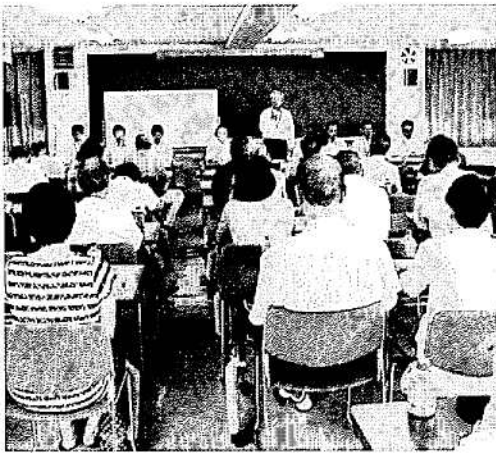
発言 何年か前にも防災無線テスト時の聞き取り状況について区役所が調査をしたが、その結果の連絡が来ていない。

回答 調査をして報告させていただきます。

中ノ川の浚渫工事

発言 中ノ川の浚渫は十数年以來されていないのではないか。過去の豪雨で土砂が相当流入していると思うし、新飯田や戸頭付近では川に土が見えている状況を何回か見ている。

回答 新潟地域整備局と県に何度も浚渫してほしいと言っています。が対応していただけていません。引き続き粘り強く要望していきます。



たいと思います。

中ノ川の流量調整工事

発言 過去の雨の状況から比べると中ノ川の水位の上がり方が非常に高く、土が溜まっているせいかなど感じるが、排水規制の関係も含めて今規制がきちんとされているのかどうか。

回答 信濃川と中ノ川川の分派量は国が管理している蒲原大堰と中ノ川水門で調整しています。平常時は信濃川に55%、中ノ川に45%の水を流しています。今回7月のような洪水時の状況では、分派量を調整し、中ノ川の安全を守っています。

中ノ川のクリーン作戦工事

発言 クリーン作戦の時期は、中ノ川堤防の法面に草が生えていて堤防上しかゴミを捨てる場所がない。草を刈るとゴミが出てくる状況なので、クリーン作戦前に除草をしてほしい。クリーン作戦日を変更できるのか、草刈を早めに行ってもいいのか聞きたい。

回答 県は除草を1回しか行わないため、草刈りを早くしてほしいと要望しても、早く刈りすぎるともう一回刈らなければならぬため行わない状況です。区として引

き続き要望をしていきます。

堤防の草刈りと除雪工事

発言 魚町堤防の草刈りをしてもらっても機械が届かない所はそのままのため、刈った後を市でも確認してもらいたい。ガードレールのある堤防部は道路としては認められず除雪してもらえない。

回答 建設課が伺いますので、皆さんとお話しさせていただきます。

福祉的避難所工事

発言 健康福祉センターには誰でも避難できるのか、それとも体の状態によるのか。

回答 避難所に行った方で状態が良くない、生活に支障があると認められた場合に福祉的避難所に移っていただきます。全員が来られるわけではなく、その必要性があると判断した場合となります。

中ノ川堤防の改修工事

発言 中ノ川川の風見橋から五六の町の間のカミソリ堤防の早期改修をお願いしたい。

回答 今の県の予算では全部直すことや用地買収は難しいと思います。私どもとしては国の直轄化を粘り強く要求、要望していくことが一番早いと思っています。

おやむ料理教室

12月9日(土)、白根健康福祉センターで開催しました。親子9組19名が参加し、「手打ちうどんのうどんすき」「プラマンジェフルーツソース」を作りました。うどんの生地を手でこねたり、足で踏んで伸ばしたりする作業が初めての参加者も多く、貴重な体験となりました。参加した方から「とても楽しくて家でも作ってみたいと思った。」

「もっと難しいと思ったが、子どもと一緒に作れるので楽しかった。」という声が聞かれました。



**健康ウォーキング講座
in白根**

6月から12月の毎月第3火曜日、健康運動指導士丸山由紀先生、新潟大学非常勤講師篠田浩子先生を講師にお招きし、ウォーキングの基礎から実践まで7回の講座を開催しました。テーマに沿ってプロジェクターを使った講義、白根健康福祉センター内のウォーキングコースを利用してインターバルウォークや階段歩きを毎回実施しました。10月は秋晴れの下、3コースに分かれ外を歩きました。膝痛、腰痛が受講前に比べて軽減している方が多く、また運動の習慣化についても受講者の半数以上に改善が見られました。平成30年度は4月〜5回講座で開催します。初めての方もお気軽にご参加ください。



**旧白根配水塔
国の有形文化財に**

これまで白根コミ協として、整備・保存に向けて活動をしてきた旧白根配水塔が、国の有形文化財に登録されました。登録するよう答申がありました。



定期総会のお知らせ

白根地区各自治会協議会

- 南部自治会協議会
4月29日(日) 午後3時30分〜
- 中部自治会協議会
4月14日(土) 午後6時〜
- 北部自治会協議会
4月7日(土) 午後2時〜

白根コミュニティ協議会

5月19日(土) 午後3時〜
会場：白根地域生活センター
※詳細については別途案内致します。

自治会長さんに変更になる場合、

南区地域総務課に届け出ると同時に白根地域生活センターのコミ協事務局までご連絡をお願いします。
☎373-2800

参加者募集

健康づくりウォーキング

初夏の木立をわたる爽やかな風の中、ウォーキングでリフレッシュしましょう♪

と き：6月2日(土) 7:50集合(小雨決行)
行 き 先：村上市「お幕場森林公園」
集 合 場 所：南区役所 駐車場
行 程：
南区役所 8:00 出発 ⇒ 公園着 9:45 ≪準備体操・ストレッチ・ウォーキング≫ ⇒ 塩の湯温泉 12:15 ≪入浴・昼食・休憩≫ 15:30 出発 ⇒ 南区役所着 17:15
持 ち 物：飲み物・帽子・タオル・雨具・着替え・昼食(任意・食堂施設あり) ☆ウォーキング後入浴します
参 加 費：1,500円(保険料・入館料・バス代含む)
定 員：41名(先着順)
申 込 期 間：5月7日(月)〜5月17日(木)まで
(氏名・住所・TEL・年齢をお知らせください。)

申し込みは、
白根地域生活センター
TEL 373-2800 まで!



新潟市補助事業

リフレッシュ3B体操教室

3B体操は年齢性別関係なく、誰にでも楽しんでいただける体操です。音楽に合わせて、楽しくリズムカルに体を動かしましょう! 食生活改善推進委員の皆さんによる古代米・発芽玄米入り手作りおにぎり等を賞味いただきます。運動・食事の両面から健康づくりを楽しみましょう。

日 時：5月10日(木)、24日(木) 午前10時〜11時頃
会 場：白根地域生活センター 体育館
講 師：石田 三枝子 先生
(日本3B体操協会 公認指導者)
申し込み・問合せ：白根地域生活センター TEL 373-2800
※2回講座ですが、どちらか1回だけの参加も可能です。
締め切り：5月3日(木)
参 加 費：100円(保険代込み、当日納入)
持 ち 物：上履き・バスタオル・水分補給用飲み物
体操のできる服装でおいでください。



新潟市補助事業